

# 夜は反射材やミニライトで目立ちちゃわナイト!

## 歩行者・自転車利用者のみなさん

薄暮時間帯から夜にかけては、運転者から歩行者などが見えにくくなります。そこで活躍するのが反射材です。明るい色の服装と併せて、反射材やミニライトを活用しましょう。自転車利用者は、ライトを必ずつけて、横断時の視認性を高めるため側面にも反射材をつけましょう!

### 反射材いろいろ



反射材を付けるよ...



黒っぽい服装

明るい服装

反射材着用



約26m



約38m

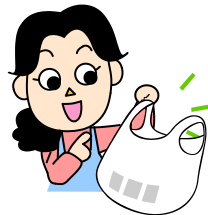


約57m以上

## 身近にある物で工夫しましょう!

### ①「白いレジ袋インポケット」

昼間は、鞆やポケットに小さくたたんで入れておき、少し暗くなったら、広げて道路側に持ちましょう。雨の日も水を跳ね返すので大活躍です。



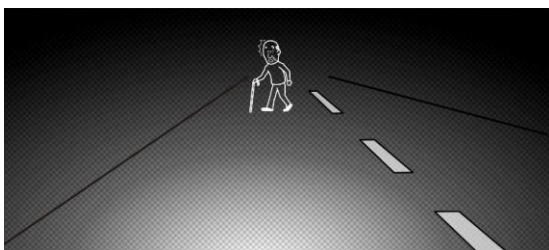
### ② 白いタオルを活用する

ハンカチ替わりに、少し大きめですが、白いタオルを鞆に入れておき、暗い道ではタオルを広げて、ショールのようを活用しましょう。

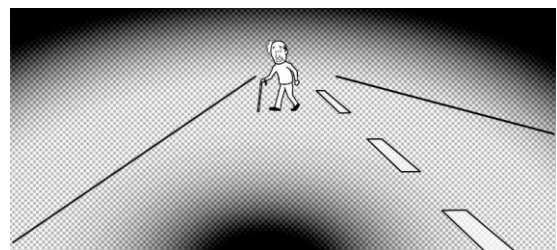


## ドライバーの皆さん

「見る」ため「見せる」ため早めのライト点灯を心がけ、先行車や対向車がない時には上向きライトで走行する等、ライトをこまめに切り換えましょう。上向きライトにすることで、横断する歩行者や自転車にも早く気づくことができます。



下向きライト(ロービーム)



上向きライト(ハイビーム)